

2020年度業務実績報告書

提出日 2021年 1月 18日

1. 職名・氏名 教授 長岡亜生

2. 学位 学位 修士、専門分野 文学、授与機関 東京都立大学、授与年 1994年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 英語Ⅰ（1単位） 1年次生必修 前期 2クラス	
②内容・ねらい 高校までの基礎を固め、文法や読解を中心に総合的な英語力を伸ばす。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 テキストを使用する際、補助教材を配布し学生の自主的な学習を促した。スライドや LMS を活用し、学生の理解を深めさせ、興味・関心が広がるようにした。オンラインでも一方向だけの授業にならないよう、提出課題にも工夫を施した。	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 英語Ⅱb（1単位）1・2年次生対象 前期 2クラス、後期 3クラス	
②内容・ねらい 各授業の内容に応じて ・映画を題材にリスニング力をつける ・読解力をつける ・アカデミックライティングになじむ	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 授業でとりあげる動画や資料などはすべて LMS などオンライン上に保存し、学生たちがアクセスできるようにした。なるべく学生がペアやグループでの活動ができるように配慮し、遠隔授業ではとくに学生が積極的に参加できるような活動を取り入れた。	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 英語特論（2単位）2～4年生 前期・後期 各1	
②内容・ねらい 英米文学作品からの抜粋を基本的な英文法を確認しつつ精読し、翻訳を試みる。 読解力をつけ、英米の文学に親しむことを目指した。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 物語を楽しみ、文学の面白さを体験できるように、とりあげる作品を厳選した。興味を覚えた作品を各自読み進めてもらうため、翻訳作品も紹介し適宜利用した。	
(2)その他の教育活動	

内容

以下のオムニバス講義を担当した。

日本の文化と社会（前期） 比較文化論（後期） 各 1 回分

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	『世界の工芸と観光一手しごと・美しさ・豊かさ』 共著（第4章「ウィリアム・モリスをめぐるイギリスの工芸」担当）晃洋書房、2020年。 『第9回映画英語アカデミー賞』 共著（「マイ・ブックショップ」pp. 54-57 担当）映画英語アカデミー学会監修、株式会社フ ォーイン スクリーンプレイ事業部、2020年。 <i>Disney Films and Secret Messages: Race, Ethnicity, Gender and Sexuality</i> （英語教科書：共著 Chapter 7-8 担当）英宝社、2019年。（2019年度未記載分） 【 3本】
②学術論文（査読あり）	【 本】
③その他論文（査読なし）	【 本】
④学会発表等	【 件】
⑤その他の公表実績	「サザン・ベルの光と影——エレン・グラスゴー『ヴァージニア』」 『フォークナー』第22号、フォークナー協会編、pp. 128-29, 2020年。 【1本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学内】	2020年度 学内競争資金〔戦略的課題研究推進支援〕「世界につながる和紙の里のプラットホ ームの構築—AIR事業との連携を中心に—」チームメンバー 2019年度 〔戦略的課題研究推進支援〕「観光の文化資本と異文化交流」チームメンバー（2019 年未記載分）
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
日本英文学会中部支部 編集委員（書記） 日本アメリカ文学会中部支部 幹事 映画英語教育学会 中部支部 福井県部会 代表 映画英語アカデミー学会 理事	

5. 地域・社会貢献活動

・公益財団法人 日下部・グリフィス学術・文化交流基金 審査委員 (2020 年～現在に至る) ・福井県フィンドレー大学派遣奨学生 面接委員 (2020 年～現在に至る) ・勝山市立荒土小学校 英語絵本読み聞かせ (2020 年～現在に至る) ・翻訳ミステリー福井読書会 主宰 (2020 年～現在に至る)

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
【学術教養センター内】 ・国際交流委員会 委員長 (2020 年～現在に至る) ・研究・広報委員会 (2020 年～現在に至る)
(3)学内行事への参加
履修ガイダンス (オンライン) 2020 年 4 月、9 月 オープンキャンパス (オンライン) 2020 年 7 月 LEAP オンライン説明会開催 2020 年 9 月
(4)その他、自発的活動など
総合創作部 顧問 (2020 年～現在に至る)